

記者発表資料

南九州西回り自動車道の湯浦川橋（仮称） 上部工架設工事（橋桁工事）に取りかかります！！

- 国土交通省八代河川国道事務所が整備を進めている南九州西回り自動車道の湯浦川橋（仮称）の上部工架設工事に着手しました。
- 現在、橋梁上部工架設の準備を行っています。（国道3号芦北町湯浦付近で工事状況が見られます。）平成23年11月上旬から本格的に、橋桁の設置を行います。
- 湯浦川橋（仮称）の上部工架設は、終点側（津奈木町側）から順次架設し、橋梁工事の完成は平成25年度の予定です。
- 工事にあたっては、周辺環境にも十分配慮しながら、安全な施工に努めます。

・湯浦川橋（仮称・橋長 415m）は、平成27年度供用を目指し整備を進めている芦北 IC ~ 津奈木 IC（仮称）間に計画している6つの橋梁の中で最も長い橋梁です。6橋の中で3橋は施工完了しています。

※南九州西回り自動車道の工事状況などの取材や現地での写真撮影をご希望の方は、下記までご連絡下さい。工事現場等への案内など対応させていただきます。

国土交通省九州地方整備局八代河川国道事務所

TEL：0965-32-4135（代）

○現場の取材の申し込み先：

調査第二課長 田口 仁（内線 451） 調査第二課 荒木 貴裕（内線 218）

○工事内容についての問い合わせ先：

副所長（道路） 古木 慎一（内線 205） 工務第二課長 今村 隆浩（内線 411）

位置図



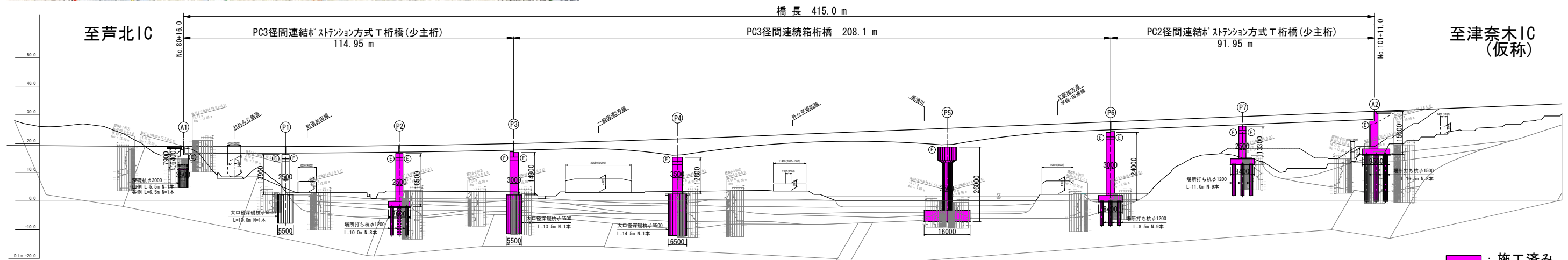
湯浦川橋(仮称)の概要

橋長：415m

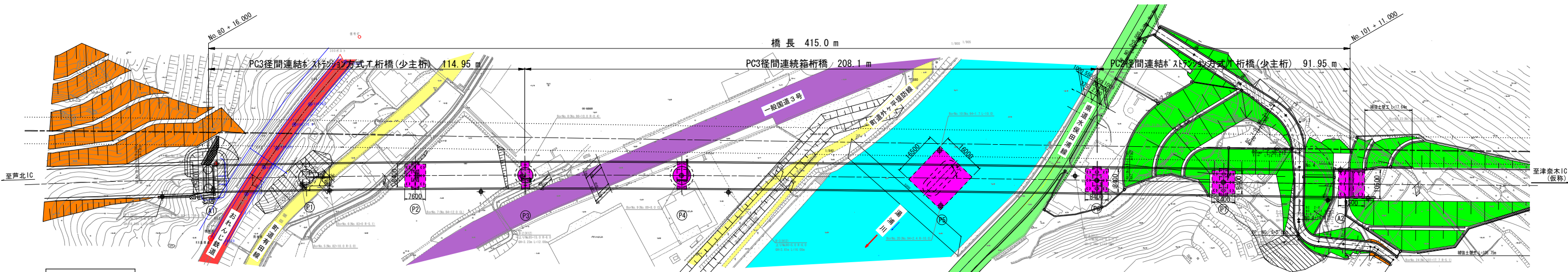
上部型式：PC3径間連続箱桁橋（場所打片持架設工法）

PC2・3径間連結ホーステンション方式T桁橋（架設桁架設工法）

橋梁架設方向



■：施工済み



現況写真 (着工前)



上部工標準横断面図

